



現代美術ワークショップ「きれいにする。」開催！

2018年12月21日(金) 13:00～ 八戸学院大学短期大学部

不要なもの×きれい 「きれい」って何だろう？

使い慣れた言葉の意味を現代美術の手法を用いて問い直します

新進気鋭のアーティスト岩井優によるワークショップを開催いたします。

洗う、整える、化粧する。いくつかの営みを日本語では一言で「きれいにする」といいます。今回のワークショップでは家庭や職場で不要になったもの、古くなった雑誌やペットボトル捨ててしまうような履物などを様々な手法を用い「きれい」にします。

制作した作品は写真撮影し展示会の期間ギャラリーに展示する予定です。

また映像作品の上映も合わせて行います。あらゆるものをきれいにしようとする行為を取めた「ギャラクシーウォッシュ」、路上であるものに美容術をほどこした「路上のコスメロジー」などの貴重な映像作品もご覧いただけます。

現代美術は「わかりにくいもの」という観念がつきものですが、それは日本人の多くが美術鑑賞の教育を受ける機会が少なかったからです。欧米では小さな頃から美術館に通い芸術作品に触れることが日常的に行われています。それゆえに人と違ったことをする人や、新しいことを始める人に対して尊敬の目を向けることが習慣となっています。

これから幼児教育に携わる学生へまたは多くの人たちへ、新しいことを始める勇氣、多くの異なる個性を受容できる大人となってもらいたいという思いを込め本企画を開催します。

つきましては、御取材及び広報のご協力をいただきますよう、宜しくお願い申し上げます。



ギャラクシーウォッシュ 2008



路上のコスメロジー 2012

ワークショップ

12/21(金)

1回目13:00～、2回目 14:30～

※作家が学生と一般参加者に向けレクチャーとワークショップを行います。

展示会

会期：2018年12月25日(火)～2019年2月1日(金) 時間：10:00～17:00 入場無料

会場：H∞L Gallery (八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科棟内) 青森県八戸市美保野13-384

主催：ホールギャラリー

助成：八戸学院大学短期大学部 後援会特別研究助成

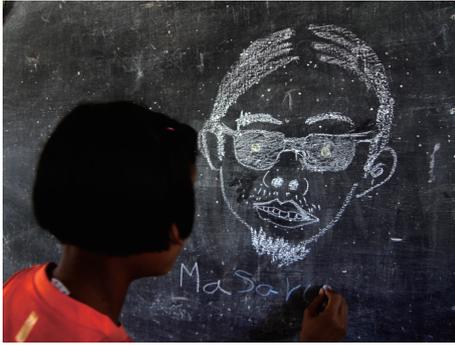
お問い合わせ：0178-30-2122 (八戸学院大学短期大学部 池田拓馬研究室)

携帯：090-1765-1844

Mail：t-ikeda@jc.hachinohe-u.ac.jp

ウェブサイト：http://hoolgallery.comv

アーティストプロフィール、その他詳細は別添資料及びチラシをご覧ください。



岩井優 Masaru Iwai

1975 年京都生まれ。清掃や浄化を主題に映像、パフォーマンス、インスタレーションを世界各地で制作・発表。私たちの暮らしにある循環的な営みを観察しながら、清濁を拡張するような作品制作を行っている。主な展覧会に、ホイットニー美術館 ISP プログラム「メンテナンス・リクワイアード」(ザ・キッチン、NY、2013)、「ニードレス・クリーンアップ」(ミートファクトリー・ギャラリー、プラハ 2013)、「六本木アートナイト」(東京、2013) 等、主な個展に「通りすぎたところ、通りすぎたもの」(Takuro Someya Contemporary Art、東京、2015) 等がある。



100 匹の魚 (または愉悦のあとさき) 2014

ワークショップ「きれいにする。」

会場：八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科棟

日時：12 月 21 日 (金)

第 1 回 13:00 ~ 14:20

※作家及び学生参加

第 2 回 14:30 ~ 16:00

※一般参加無料

参加費無料・事前申込不要

※ご家庭や職場で不要になったものをお持ち下さい



路上のコスメトロジー 2012

「きれいにする。」をテーマにワークショップを開催します。家庭や職場で不要になったもの、古くなった雑誌やペットボトル捨ててしまうような履物などを様々な手法を用い「きれい」にします。

制作した作品は写真撮影し展覧会の期間ギャラリーに展示する予定です。不要なものをご持参しぜひご参加ください。

前回の展覧会及びワークショップ開催風景



デンバー・ガルザ個展 Phycological Drawing

2018 年 10 月 12 日 (金) ~ 11 月 9 日 (金)

ワークショップ ~サイコロジカルドローイング~

10 月 12 日 (金) 13:00 ~ 14:20 / 14:30 ~ 16:00